

# 福津ふしぎ発見



## ぬいどの 縫い物の神様を祀る縫殿神社

古墳群の所在地でもある奴山地区。この地には、縫殿神社という着物や織物に関わる神社があります。



かつて中国にあった呉<sup>ご</sup>という国に、  
かつて中国にあった呉<sup>ご</sup>という国に、  
えひめ、おとひめ、くれはとら、あなほとら  
兄媛、弟媛、呉織、穴織の4人の媛  
(姫)がいました。この4人は、中国  
の優れた織物や縫い物の技術を日本に  
伝えるために招かれました。そして、  
たどり着いたのが宗像の地でした。

4人の媛は、大和朝廷の都に向か  
う予定でした。しかし、宗像神は媛  
たちに残ってほしいと願いました。こ  
れに承えて、兄媛がこの地に残ったそ  
うです。そして、中国の高度な染色  
や機織り、裁縫の技術を広めたと言  
われています。

縫殿神社の祭神は、この4人の媛と  
おうじん、じんぐう  
応神天皇、神功皇后、大歳神です。

また、縫殿神社は日本で初めての  
裁縫の神様であり、この地はデザイ  
ン、ファッションの発祥の地と言っ  
ることができます。そして現在も、ファッ  
ション業界に関わる人たちが参拝するそ  
うです。

また、縫殿神社のある奴山という  
地名。一説にはかつて「縫山」と表さ  
れていたそうです。

